

介護職の離職を食い止める！

介護職

人材定着の打開策！

助成金を活用した 評価制度の導入！

評価制度導入でこう変わる！

人材確保が困難な現況において、介護職員の離職に歯止めをかけ、定着率を高めなければなりません。優秀な人材を組織の中で成長させるための環境を作り、**評価制度**のもとで能力や仕事を適切に評価することが**離職に歯止めをかける**第一歩です。

人材が定着し育つ職場とは一人ひとりの仕事に対する意欲が高く、その持てる能力が発揮できる職場で、そのベースは「やる気」です。一人ひとりの「やる気」を向上させるために、評価制度の導入が効果的な対策となります。

助成金の概要

中小企業事業主が、労働者の労働環境の向上を図るために、雇用管理改善につながる制度等を導入し、適切に実施した場合助成金が支給されます。

- 1 評価制度または賃金制度の導入（助成額 40 万円）
- 2 評価者研修の実施（助成額 30 万円）



導入される事業者様のメリット

- メリット 1 支援内容は助成金を活用した導入なので、自己負担を大幅に軽減
- メリット 2 評価制度は業界に特化した内容なので、そのまま使用が可能
- メリット 3 評価制度の項目はカスタマイズも可能なので、実態に合った制度導入が可能

団塊の世代が一斉に 75 歳以上となる 2025 年には介護保険利用者は 1.5 倍以上になると予想されています。介護業界では人材定着が事業存続の重要課題として位置づけられています。

神戸市中央区多聞通 4-4-13 歩 (あゆみ) 11 番館 305